



ふくせんレポート

2020

8 | 7

第4号

1・2面 令和2年度 定時社員総会

3面 「ふくせん動画配信サービス」スタート

4面 福祉用具の適切なサービス継続に向けた要望書提出

※連載「知識Plus」「住宅改修事例」は休載させていただきます。



岩元 文雄 氏
(いわもと ふみお)
本会理事長

開会に当たり、岩元理事長は、「令和2年、日本は、オリンピック・パラリンピックのホスト国として、熱狂と活気に満ち溢れた1年を迎えるはずでした。しかし、新型コロナウイルス感染拡大によって状況は一変。オリンピック・パラリンピックの延期だけでなく、福祉用具についても様々なイベントも中止や延期となつ

ています。今後にも目を向けても戦いはまだまだ続く、そんなコロナ禍にあつて、様々な職種に対する休業要請が出されましたが、我々、福祉用具貸与事業者は対象外でした。すなわち、我々は、他の職種が休業やむを得ない場合であっても、『事業の継続が社会的に要請される』責任を負うのだということです。」と語つた。人的接触を最大限に減らさなければいけない場合でも、福祉用具は、ご利用者の変わらない日常生活の継続に欠かせないものであり、我々福祉用具専門相談員には、感染しない、させない対策を講じた上で、「ウイ

去る6月17日(水)、本会は、令和2年度定時社員総会を開催した。新型コロナウイルス感染拡大に係る緊急事態宣言は、前月5月25日に全都道府県で解除されたものの、移動や参集する事自体の危険性も鑑み、会員、関係各位の健康と安全を考慮したプログラムとした。来賓招待や記念講演会を行わずに総会の所要時間を短縮し、会場の定員も少なく設定。当日参加できなかった代議員・会員に対しては、社員総会の模様を会員を対象とした動画配信サービスで伝えることとした。

令和2年度 定時社員総会(6/17 in 東京)
新しい生活様式が求められる中にも
安定した福祉用具サービスの提供と
さらなる成長を目指した取り組みを



▲新型コロナウイルス感染防止対策を行い、開催

ズコロナ」の新しい日常においても、ご利用者を支援し続けていく使命がある。しかし、将来的に見ても、こ